

総合情報学部

(仮称)

データサイエンス学科
デジタルイノベーション学科

設置の理念

近年、急速に発展している高度情報化・ネットワーク化社会において、発達するコンピュータと日々集積されるビッグデータを活用して諸課題の解決を図り、新たな価値を創造して活気ある未来社会を作り出すことが求められています。このような人材が不足している社会的な要請に対し、データを適確に扱い、デジタル技術(データサイエンス/IT)に習熟し、本学が強みとするビジネス・健康・心理の分野で能力を応用できる女性を育成し、本学の理念に沿って、女性の社会進出・活躍を支援する学部を開設します。

データサイエンス学科

□ 養成する人材像

現代社会やビジネスにおける課題に対し、(a)統計学、データサイエンスに関する専門知識を用いて、(b)社会やビジネスにおける現状を当該領域に関わる理論を理解したうえで、(c)数値化データに基づき分析、実態把握をし、数理モデルを用いて予測、介入方法を検討、提案できる人材を養成します。

□ アドミッションポリシー

昭和女子大学の教育目標と学位授与方針を理解し、人と社会とデータサイエンスとの関わりに関心を持ち、将来はデータサイエンス能力によるデータ分析や予測を駆使して課題を解決し、社会に貢献したいという意欲のある人を求めます。また、本学科の教育課程に従い学修する資質と能力を備えた入学者を受け入れます。そのために多様な入試方法で入学者を募集し、多面的、総合的に選抜します。

デジタルイノベーション学科

□ 養成する人材像

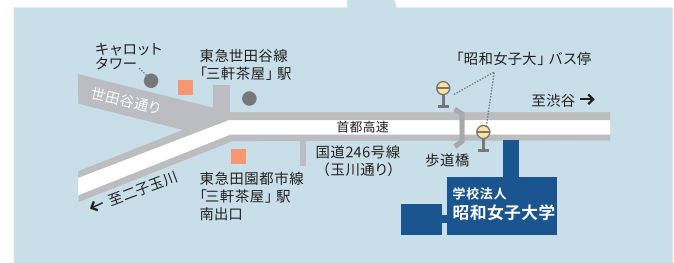
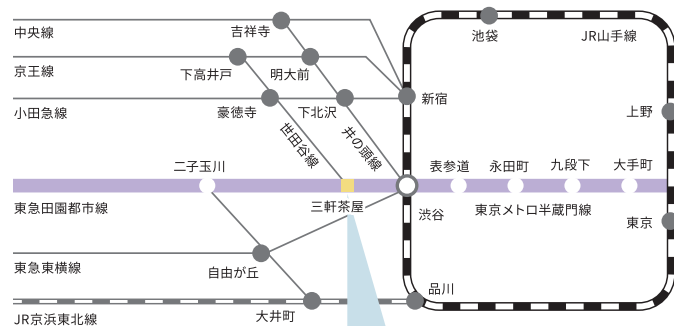
社会やビジネスにおける情報システム上の課題に対し、(a)ステークホルダーとエンジニアの橋渡しができる情報システムとコンピュータサイエンスに関する専門知識を備え、(b)課題領域の背景知識を備えたうえで、(c)デジタル技術に関するスキルを駆使した課題解決手段の明確な定義と提案を行い、実装できる人材を養成します。

□ アドミッションポリシー

昭和女子大学の教育目標と学位授与方針を理解し、人と社会とICTとの関わりに関心を持ち、将来はステークホルダーとエンジニアの橋渡しができる知識と能力によって、社会やビジネスにおける課題を解決し、社会に貢献したいという意欲のある人を求めます。また、本学科の教育課程に従い学修する資質と能力を備えた入学者を受け入れます。そのために多様な入試方法で入学者を募集し、多面的、総合的に選抜します。

設置場所

昭和女子大学 世田谷キャンパス
東京都世田谷区太子堂 1-7-57



初年度納入金

1,598,000円

(入学金、授業料、施設設備費等)

※初年度納入金は予定金額のため、変更となる可能性があります。

類似学部

- ・ 青山学院大学 社会情報学部
- ・ 東京都市大学 デザイン・データ科学部
- ・ 武蔵野大学 データサイエンス学部
- ・ 東洋大学 総合情報学部

※初年度納付金(参考): 1,490,000円~1,670,000円
※出典: 2024年4月各大学HPより
詳しくは各大学にお問い合わせください。



[お問い合わせ]
昭和女子大学 新学部設置準備委員会
ds-daigaku@swu.ac.jp



SHOWA WOMEN'S
UNIVERSITY

総合情報学部

「仮称」

FACULTY OF INFORMATICS

2026年4月 開設予定

(設置構想中)

データ
サイエンス
学科

DEPARTMENT OF
DATA SCIENCE

デジタル
イノベーション
学科

DEPARTMENT OF
DIGITAL INNOVATION

昭和女子大学

※記載の内容は、構想中のものであり、変更される可能性があります。

AIとビッグデータの整備により、リアルとバーチャルが融合したデジタル社会が到来し、その一部は既に実現しつつあります。

たとえば、健康データをリアルタイムで監視して病気の予兆を早期に発見し、AIを用いて予防策を提案するスマート医療。建物や道路などに設置したセンサーで収集したデータをAIで分析し、交通やエネルギー効率を改善し、便利で生活しやすく環境に配慮した街づくり。デジタルの力で、これまで予想すらされていなかった可能性が拓かれています。



個別化された教育支援システム



スマート医療



スマートシティ



AIによる消費者分析と新製品開発

総合情報学部 FACULTY OF INFORMATICS

学部の
特長

総合情報学部では、デジタル革新が加速する社会で活躍する力を養います。文系理系を問わず、数理モデルやデータに基づく思考力とデジタル技術に関する高度な知識、スキルを涵養します。これらの能力、知識、スキルを自身の専門領域(ドメイン)に応用して課題を発見・解決し、創造性のあるアイデアを社会実装できる女性を育成します。

データとデジタル技術の活用において先端を走る企業数社との議論に基づき、文理融合カリキュラムを編成しました。
《デジタル技術》《ソフトスキル》《ドメイン知識》の3分野の専門性を兼ね備えた人材を育成します。

学びのフローチャート

デジタル技術

数理の基礎と専門技術を習得

共通基礎

- 数学基礎
- 解析・線形代数
- 統計学
- 情報学概論
- DXと社会
- Pythonプログラミング

ソフトスキル

協働や実践に必須の対人スキル

論理的思考 | プロジェクト・マネジメント

ドメイン知識

DXが進む領域の専門知識を学ぶ

ビジネス科目群 | 健康科目群 | 心理科目群

演習・プロジェクト

実践を重ねた集大成の取組

Capstone Project

提案と実装の

デジタルイノベーション学科

育成をめざす人材像

ICTやコンピュータサイエンスの知識を駆使し
新たな商品・サービスの導入や
ビジネスの変革を主導できる
人材を育成します

CURRICULUM

1～2年次に、コンピュータサイエンスとデータ・マネジメントの専門知識と技能を習得
1年次から、要求定義の概念を学び、AI先端技術を実装につなげるスキルを習得
Webサイト制作やアプリ開発などの製作を通じてプログラミング技術を習得
2年次にチームワーク、リーダーシップにつながるソフトスキルを習得
2～3年次に、自身の専門領域としてドメイン(ビジネス・健康・心理)を学びドメイン専門性に基づく実用的提案・実装を行う能力を習得
各学年で演習・プロジェクト、4年次には集大成となる「DI Capstone Project」を実践

DEPARTMENT OF

DIGITAL INNOVATION

分析と予測の データサイエンス学科

育成をめざす人材像

AIと統計学を活用して
ビッグデータを分析し
組織においてデータに基づく
意思決定を実践できる
人材を育成します

CURRICULUM

1～2年次に、高校数学の復習から始めて統計学、線形代数、解析など数理リテラシーを習得
1年次から、統計モデル、機械学習モデルを実装するためのプログラミング技術を習得
2年次にチームや意思決定をリードするためのソフトスキルを習得
2～3年次に、自身の専門領域としてドメイン(ビジネス・健康・心理)を学び実用的な分析・予測を行う能力を習得
各学年で演習・プロジェクト、4年次には集大成となる「DS Capstone Project」を実践

DEPARTMENT OF

DATA SCIENCE

専門科目

- 記述アナリティクス
- 診断アナリティクス
- 予測アナリティクス
- 処方アナリティクス
- 深層学習
- 多変量解析
- 時系列分析
- コンピュータビジョン
- 自然言語処理